

2014 3 4

各 四役、中執、単組委員長、地区港湾議長

全国港湾書記局

14港湾春闘情報(1)

1. 全国港湾と港運同盟は、2月4日(火)14春闘第1回中央港湾団交を開催し、14年度労働条件改善に関する要求書を提出した。2月26日(水)に開催した第2回中央港湾団交で日港協は、組合の要求に対する各地区からの意見の取りまとめ中であり、具体的な回答は用意していないが、14春闘の交渉にあたって基本的な考え方を述べたいとして次のような発言を行った。経団連が発表した経労委報告を引用し、産別団交のあり方や賃上げは支払能力の範囲、春闘終焉論や産別最賃制度の廃止、さらに、雇用の確保と労働条件の両立はあり得ないと主張した。

組合から「ストを打て」と言っているとしか受け止められない。港湾の特性として、波動性や重層構造、限定された産業の中で集団交渉があるのであって、72年以来の中央港湾団交から何も変わっていないと強く反発した。

日港協は、組合の意見を聞きながら、各地区の意見を集約し具体的な回答は次回団交で行うとした。尚、第3回中央港湾団交は3月13日(木)13:30から開催することを確認した。

2. 各単組の取り組み状況について(3月3日現在)

1) 全 港 湾 賃上げ要求は、基本給一律 20,000円、65歳まで定年延長を基本に、産別基準賃金(40歳)373,200円、検数・検定労働者の標準者賃金 264,600円、港湾産別最賃月額 192,200円、日額9,150円、時給 1,300円を要求する。要求書提出は2月19日(水)までに提出。回答指定日については、3月19日(水)とする。

2) 日港労連 基準内月額賃上げ 20,000円、別途、産別制度賃金の5%引き上げ分として、基準内月額賃金として値上げすること。定期昇給1年につき、8,000円とすること。その他、産別要求に係わる時間外割増率、時間外分母、退職金の引き上げ、定年延長を求める。

港荷交渉は第1回を2月4日、第2回を2月26日に開催、業側は回答検討中として、次回第3回交渉は3月13日(木)に開催する。

3) 検数労連 2月6日に第1回労連交渉を行い要求提出、第2回を13日、第3回を25日に開催し、基礎数字、時間外、収支報告及び事業計画の報告を受けた。3月12日(水)に第4回労連交渉で有額回答に向けた

考え方を求める。

4) 検定労連 2月12日(水)に要求書を提出、第1回労連団交を2月20日(木)に開催し、主旨説明を行う。同日第2回団交を開催し、賃上げについては今後の交渉の中で行った。尚、個別交渉は労連と並行交渉とする。

5) 全倉運 14春闘の統一要求書提出は3月11日(火)、統一回答指定日は3月25日(火)とする。28日に全体会議を開催して回答の分析とたたかいの方針を決める。4月2日(水)を中心に各地区で「春闘勝利決起集会」を開催する。

6) 大港労組 2月24日(月)に要求書提出し、主旨説明を行う。第2回団交を3月7日(金)に行う。

7) 全日通 3月13~14日が春闘の山場と設定し、追求中である。尚、要求額は、7,800円(運輸労連の方針に基づく)とし、一時金は年間140万円を要求。

3. 各地区港湾の取り組み

1) 東京港湾 東京地区団交を2月7日に要求書提出。産別協定順守強化パトロールを2月10~14日(11日を除く)に取り組む。東京都港湾局交渉を2月18日に開催、東京労働局協商、関東運輸局交渉は未定。

2) 川港労協 3月10日から、地区産別協定順守強化パトロールを予定。

3) 全横浜港湾 3月20日(木)18:30~14春闘決起集会。港湾局交渉、労働局交渉、運輸局交渉は現在調整中。

4) 名港労協 2月20日(木)に「春のみなと総行動」として、早朝6時半から金城埠頭オペレーションセンター前にて独自ビラを配布、9時より決起集会を開催後、名古屋港全域での産別協定順守・安全パトロール実施。午後より「消費税増税反対」「医師・看護師を増やせ」の宣伝/署名活動に参加、同時に春闘での申し入れを「名古屋港管理組合」「名古屋税關」「愛知労働局」「中部運輸局」「中部地方整備局」「名古屋南監督署」へ提出し、後日に回答及び交渉日程を調整している。

夕方6時から名古屋港「港橋公園」で報告集会と築地口まで、デモ行進を行った。全体で145名が参加した。

5) 大港労協 3月4日(火)10:00~15:00 春闘臨時大会を開催し、意思統一を行う。今後の取り組みは3月15日~4月末までの間、産別協

定順守、違法就労撲滅、安全パトロールを実施する。

第1回地区団交は3月24日（月）に開催し、港湾局と3月24日に三役折衝を行い、他の行政交渉は現在調整中である。

6) 神戸港湾

2月7日（金）に神戸港労使安全パトロールを実施した。タンクコンテナ落下事故に係わる再発防止を目的に、ポートアイランド地区、六甲アイランド地区で、収容方法や、異常発生時の連絡網や社外連絡先の確認、危険物事前連絡表の徹底を確認した。2月26日（水）兵庫労働局・みなと総局と交渉、2月27日（木）近畿整備局・運輸管理部と交渉。3月10～14日協定順守行動及び宣伝行動、4月13日（日）第49回運動会（メリケンパーク）を予定。

7) 関門港湾

2月20日（木）に産別パトロール、2月25日（火）に第1回関門港湾団交を開催、港湾倉庫問題と料金問題、安全対策について、積極的な対応を求めた。北九市港湾空港局交渉を2月27日（木）に開催し、港湾倉庫問題、港湾運営会社検討部会に労働者の代表を入れること、さらに地震に対する対応やガントリーの逸走など安全対策を求めた。九州運輸局交渉を2月28日（金）に九州港湾として交渉を行う。

3月4日（火）に九州地方整備局、3月10日（月）に福岡労働局交渉を予定している。

8) 博多港湾

3月18日の週に行政交渉を予定。

9) 鹿児島港湾

2月24日（月）春闘決起集会・学習会を52名で取り組む
2月28日（金）鹿児島運輸支局交渉
3月10日（月）鹿児島労働局交渉

以上